

TITLE :

5. 主桁の設計

5.1 設計方針

- (1) 主桁の抵抗断面に床版コンクリートを見込む設計とし, 床版コンクリートと鋼桁のずれ止めには, 頭付きスタッドを用いることとする。
- (2) 鉛直方向の作用により主桁に生じる断面力については, 上部構造を下図のような支間中央に1本の荷重分配横桁を有する格子構造にモデル化し, 変形法により算出する。主桁の耐荷性能の照査方針については5. 6. 1に示す。
- (3) 風荷重及び地震の影響などの横荷重については, 全て床版で抵抗させるものとして設計する。横荷重に対するモデル化及び照査方針については5. 7. 1に示す。

